

# キラリ☆加美っ子

学校教育目標

なかよくし 進んで学び やりとげる子  
第3号 平成28年5月26日発行 景山 智子

## 新緑の美しい季節です

山の木々が美しい季節になりました。また、花もたくさん咲いています。小学校の校庭にも、昔から加美の子どもたちを見守ってきた松の木や、卒業生の思いのこもった卒業記念樹の桜など、たくさんの木が植えられています。花や緑がなかったら、どんなに味気なく、さみしいことでしょうか。自然の花や緑の木々の葉は、私たちに安らぎと憩いを与えてくれます。

森林浴ということばがあります。森の中で、木々の緑を見たり深呼吸したりするだけでも体がリラックスします。また、木の葉が風に揺れる音や小鳥のさえずり、水の流れる音なども心を落ち着かせる効果があると言われています。視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚といった五感を使って、「森や緑の力」を感じる森林セラピーで、休日には心を癒やしてみませんか。

## 楽しかった! 1年生を迎える会・縦割り遠足

5月12日(木)に1年生を迎える会と縦割り遠足を行いました。その週は雨続きでしたが、12日は遠足日和のとってもよいお天気になりました。

まず、体育館で1年生を迎える会を行いました。運営委員会が企画運営する会です。6年生に手を引かれて入場する1年生は、4月の入学式よりしっかりした顔つきで、インタビューに答える姿も立派でした。全校で加美小〇×クイズで楽しみました。

1年生を迎える会の後は、縦割り班ごとに運動公園をめざしました。途中、チェックポイントでは学校支援ボランティアの皆さんが待っていて、6年生が考えたクイズを出して下さいました。おみくじ、シルエットクイズ、なそなぞ、しりとり、はてなボックスなど、班で協力しながらゴールをめざしました。みんなでおいしいお弁当を食べた後、班ごとに遊び、楽しい時間を過ごしました。



### 多読賞紹介

(4月～5月25日までの集計から)

- 1年 澁谷 里桜さん
- 2年 萩原 幸一さん
- 3年 濱野 佳菜さん
- 4年 谷口 歩華さん
- 5年 小林 佳弘さん
- 6年 川田光太郎さん



よくがんばりました。

おうちで家族読書にも取り組みましょう!

# 5月の行事から

## 熊本地震募金活動

4月26日から28日の3日間、熊本地震で被災されている方たちを応援しようと、児童会が募金活動に取り組みました。運営委員の子どもたちが企画し、全校に呼びかけたものです。55,962円集まりました。募金を熊本まで届けていただくために美咲町役場にお問い合わせに行きました。定本町長さんが直接受け取って下さいました。被災された方たちが1日も早く普通の生活に戻れることをみんなで祈ります。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



## 学校探検

5月11日に、2年生の案内で1年生が学校探検を実施しました。探検に出発する前には、一緒に大きな声で校歌を歌いました。養護の中島先生とじゃんけんをしたり、校長室で自己紹介をしたり、職員室で職員室への入り方を勉強したりしました。2年生は立派なお兄さん、お姉さん役として1年生をリードしていました。

## 児童朝礼(川田PTA会長さんのお話)

16日(月)の朝に児童朝礼を行いました。今回は、川田PTA会長さんに来ていただきました。「今の仕事に就いたのは、水泳の楽しさを知ってほしいから。しんどかったけれど頑張ってきたのは、やはり水泳が好きだから。」目標を持って水泳にも取り組んでほしいという話をされました。



## 町民憲章の録音

20日(金)に町づくり課から依頼を受けて、町民憲章の朗読に6年生が挑戦しました。6年生の声が6月1日の告知放送で流れる予定です。朝、さわやかな6年生の音が流れるのを楽しみにして下さい。

## 法川海事研修

23、24日と5年生が海事研修に行きました。快晴のよいお天気でしたが、風が涼しくて思ったより過ごしやすかったです。他の6校の人たちとも少し交流できました。交代しながらシーカヤックを楽しみ、カッターこぎでは、手にマメを作りながらしんどくてもみんなで頑張って一直線に沖をめざしました。地引き網は近年ないほどの大漁でした。集団で行動することや、しんどくても頑張ることを学んだ貴重な2日間でした。



## なんで勉強するの？

こんな質問をぶつけられたら、あなたは、どう答えますか？

- ・ 自分の将来のため
- ・ 将来働いて、お金を稼ぎ、生きていくため
- ・ 将来の選択肢を広げるため
- ・ 自分の夢を見つけるため かなえるため
- ・ 忍耐力（苦しいことに耐えて乗り越える力）やあきらめない力をつけるため
- ・ 集中力をつけるため
- ・ 情報を正しく選択する力をつけるため 正しく判断する力をつけるため
- ・ 知らなかったこと、わからなかったことがわかるようになる楽しさを味わうため
- ・ 生きる力を身につけるため
- ・ 勉強のしかたを覚えるため
- ・ 自分の力で自分の人生を切り開いていくため

どれもまちがいではありません。「なぜ勉強するのか？」という質問の答えはたくさんあります。

その中で、私は、「自分の可能性に気づき、自分の人生を自分らしく、夢や目的をもってよりよく生きるため」と考えています。

子どもたちは、いろんな勉強や体験をすることで、自分という人間を知ることができます。自分の好きなことや得意なこと、逆に苦手なこともわかってきます。得意なことを伸ばし、苦手なことを仲間と共に学ぶことで少しずつ克服することもできます。将来、自分が進みたい道を見つけたとき夢を実現するために必要な基礎的な学力をつけておく、そのために今、学んでいるのです。例えば運転免許やさまざまな資格をとるためには、試験を受けなければいけません。進学するならば高校受験や大学受験を乗り越えなければなりません。今のうちに、勉強のしかたを身につけておくことは大事なことです。

また、生きるということは、楽しいことばかりではありません。苦しさや困難を乗り越えるため耐える力をつけておくことも、生きていく上で大切なことです。勉強は座学だけではありません。さまざまな体験を通して学ぶすべてのことが勉強です。ですから、子ども時代に五感でぶつかるリアルな体験を積むことも大事な勉強だと考えています。

加美小の子どもたちには・・・

学んでわかる楽しさや苦しくても頑張っってやりとげたときの喜びをたくさん味わってほしいと考えています。また学校は、係活動等を通して自分が人の役に立つ経験を積む場でもあります。異年齢の集団の中で、さまざまな個性や特性をもつ人と協力しながら生活することを学んでほしいと思います。